

A表：平成21年度受診者

症例 番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
1	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
2	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
3	男	1930年代	なし	なし	なし	新所見	—	②疑	●					ア		
4	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
5	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア	大動脈石灰化	
6	男	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
7	男	1930年代	なし	受診せず	なし	不変	—	なし	●					ア	左CPA鈍化・右 肺尖石灰化	
8	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
9	女	1930年代	なし	受診せず	なし	不変	—	なし	●					ア		
10	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
11	男	1930年代	なし	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
12	男	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
13	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
14	男	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
15	女	1930年代	なし	受診せず	なし	不変	—	なし	●					ア		
16	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア	心肥大	
17	女	1940年代	なし	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
18	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
19	男	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
20	男	1940年代	⑩	⑩	⑩	新所見	—	②疑, ⑩	●					ア	右側大動脈	
21	女	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
22	女	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
23	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
24	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア	右胸郭形成術 後・右胸膜石灰 化・両肺尖胸膜	
25	男	1930年代	⑨, ⑩	受診せず	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
26	女	1930年代	⑨	⑨	⑨	不変	—	⑨	●					ア	左中肺野索状影	
27	男	1940年代	②, ⑩	②, ⑩	②, ⑩	不変	—	②	●					ア		
28	男	1930年代	②, ⑩	②, ⑩	②, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア	右上肺野陰影	
29	男	1950年代	②, ⑩	②, ⑩	②, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア	両肺尖ブラ・胸膜 肥厚	
30	男	1950年代	②, ⑩	②, ⑩	②, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
31	男	1930年代	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	不変	—	②, ⑨, ⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
32	男	1930年代	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	不変	—	②, ⑨, ⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
33	男	1930年代	②, ⑨, ⑩	受診せず	②, ⑨, ⑩	不変	—	②, ⑨, ⑩	●					ア		
34	男	1940年代	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	不変	—	②, ⑨, ⑩	●					ア		
35	男	1930年代	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	②, ⑨, ⑩	不変	—	②, ⑨, ⑩	●					ア		
36	女	1940年代	②, ⑨	②, ⑨	②, ⑨	不変	—	②, ⑨	●					ア		
37	男	1930年代	②, ⑧, ⑩	②, ⑧, ⑩	②, ⑧, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア		
38	男	1940年代	②, ⑥, ⑩	受診せず	受診せず	不変	—	②, ⑥	●					ア		
39	男	1940年代	②, ⑥, ⑩	②, ⑥, ⑩	②, ⑥, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア		
40	男	1930年代	②, ⑥, ⑧, ⑨	②, ⑥, ⑧, ⑨	②, ⑥, ⑧, ⑨	新所見	—	②, ⑩	●					ア	右下肺野plate like atelec	
41	男	1930年代	②, ⑥	②, ⑥	②, ⑥	不変	—	②, ⑥	●					ア		
42	男	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
43	男	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
44	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②, ⑩	●					ア	横隔膜ヘルニア	
45	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
46	男	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
47	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
48	男	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
49	女	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●					ア		
50	男	1930年代	②	②	受診せず	不変	—	②	●					ア	側弯	
51	男	1930年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
52	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●					ア		
53	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●					ア		
54	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
55	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
56	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
57	男	1930年代	—	②, ⑩	②, ⑩	不変	—	②, ⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥厚	
58	女	1930年代	—	②	②	不変	—	②	●					ア		
59	男	1930年代	—	②	②	不変	不変	②	●					ア		
60	男	1950年代	—	②	②	不変	—	②	●					ア		
61	男	1930年代	—	②	②	不変	—	②	●					ア		
62	男	1960年代	—	—	なし	不変	—	なし	●					ア		
63	女	1930年代	—	—	なし	不変	—	なし	●					ア		
64	男	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし	●					ア		
65	男	1960年代	—	—	なし	不変	—	なし	●					ア		
66	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア	肺気腫	
67	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア	左索状影	
68	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
69	女	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア	右下肺野胸膜肥 厚・左下肺野小 粒状影・索状影	
70	女	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア		
71	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●					ア	左下肺野索状影	

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
72	男	1940年代	—	—	⑩	増悪	—	⑩	●					ア	気管支拡張症	
73	男	1940年代	—	—	②,⑩	不変	不変	②,⑩	●					ア		
74	男	1940年代	—	—	②	不変	—	②	●					ア		
75	男	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●					ア		
76	男	1950年代	—	—	—	なし	⑩	⑩	●					ア	肺気腫・両肺炎ブ ラ	
77	男	1940年代	—	—	—	なし	⑩	⑩	●					ア	胸膜肥厚	
78	女	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●					ア		
79	女	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●					ア		
80	女	1930年代	—	—	—	なし	⑩	⑩	●					ア	右中葉小結節影	
81	男	1940年代	—	—	—	なし	②	②	●					ア		
82	男	1940年代	—	—	—	なし	②	②	●					ア		
83	男	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●					ア		
84	男	1970年代	—	—	—	⑩	⑩	⑩	●					ア	左肺炎陳旧性変 化	
85	男	1930年代	—	—	—	⑥,⑩	⑥,⑩	⑥,⑩	●					ア	左上肺野結節影	
86	女	1930年代	—	—	—	⑥	⑥	⑥	●					ア		
87	男	1920年代	—	—	—	②,⑩	②,⑩	②,⑩	●					ア	左下肺野結節影	
88	男	1930年代	—	—	—	②,⑩	②,⑩	②,⑩	●					ア	左上肺野結節影	
89	男	1920年代	—	—	—	②	②	②	●					ア		
90	男	1920年代	—	—	—	②	②,③,⑩	②,③,⑩	●					ア	気胸	
91	男	1920年代	—	—	—	②	②,③	②,③	●					ア		
92	男	1940年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②	●	●				ア		
93	男	1940年代	②,⑥,⑩	受診せず	②,⑥,⑩	不変	—	②,⑥,⑩	●	●				ア		
94	男	1940年代	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	不変	—	②,⑥,⑨	●	●				ア	左下肺結節影	
95	男	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし	●	●				ア		
96	男	1930年代	—	—	—	⑥,⑩	⑥,⑩	⑥,⑩	●	●				ア	右肺炎ブ ラ	
97	男	1930年代	—	—	—	⑩	②,⑩	②,⑩	●	●				ア	右下肺野結節影	
98	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	新所見	②	●	●				ア		
99	男	1940年代	—	⑨	⑨	不変	—	⑨	●	●				ア	両肺炎胸膜肥厚	
100	女	1930年代	なし	なし	なし	新所見	—	⑧	●		●			ア		
101	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
102	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
103	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
104	女	1930年代	②,⑩	②,⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●			ア	左下肺野結節 影・大動脈石灰	
105	女	1930年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	増悪	—	②	●		●			ア		
106	女	1950年代	②,⑩	②,⑩	受診せず	不変	—	②,⑩	●		●			ア		
107	男	1930年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨	●		●			ア		
108	女	1930年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨	●		●			ア		
109	男	1940年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨	●		●			ア		
110	女	1930年代	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	不変	—	②,⑥	●		●			ア		
111	男	1920年代	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	不変	—	②,⑥,⑩	●		●			ア	肋膜肥厚・肺結 核症	
112	女	1930年代	②,⑥	②,⑥	②,⑥	不変	—	②,⑥	●		●			ア	胸膜肥厚	
113	男	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●		●			ア		
114	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
115	女	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし	●		●			ア		
116	女	1940年代	—	—	⑩	増悪	—	②疑	●		●			ア		
117	女	1920年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●		●			ア		
118	男	1940年代	—	—	⑩	不変	不変	⑩	●		●			ア	右下肺野小結節 影	
119	女	1940年代	—	—	②,⑩	不変	—	②,⑩	●		●			ア	胸膜肥厚	
120	男	1930年代	—	—	②,⑦	不変	—	②,⑦	●		●			ア		
121	男	1940年代	—	—	②	不変	—	②	●		●			ア		
122	女	1930年代	—	—	—	なし	⑩	⑩	●		●			ア	右肺野小結節影	
123	女	1920年代	—	—	—	②	②	②	●		●			ア		
124	男	1930年代	—	—	—	②	②	②	●		●			ア		
125	男	1930年代	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	不変	—	②,⑥,⑩	●			●		ア	左肋横膜角消 失	
126	男	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●			●		ア		
127	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●			●		ア		
128	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
129	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
130	男	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア	心肥大	
131	男	1940年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア		
132	男	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア		
133	男	1940年代	⑧,⑨,⑩	⑧,⑨,⑩	⑧,⑨,⑩	不変	—	⑨,⑩	●				●	ア		
134	男	1930年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●				●	ア		
135	男	1930年代	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	不変	—	②,⑨,⑩	●				●	ア		
136	女	1940年代	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	不変	—	②,⑥,⑨	●				●	ア		
137	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●				●	ア		
138	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
139	女	1930年代	—	なし	受診せず	不変	—	なし	●				●	ア		
140	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●				●	ア		
141	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩	●				●	ア	左下葉結節影変 化なし	
142	男	1940年代	—	⑩	受診せず	不変	新所見	②,⑩	●				●	ア	右上肺野結節影	
143	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア	胸膜肥厚	
144	男	1950年代	—	⑥,⑩	⑥,⑩	不変	—	⑥,⑩	●				●	ア	両肺炎胸膜肥厚	

症 例 番 号	性 別	生 年 (西 暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
145	男	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●				●	ア	胸膜肥厚	
146	男	1940年代	—	②	②	不変	不変	②	●				●	ア		
147	男	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし	●				●	ア	両下肺野線状影	
148	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア	索状影	
149	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●				●	ア	陳旧性癒痕・両 肺野のう胞散見	
150	男	1940年代	—	—	②,⑩	不変	—	②,⑩	●				●	ア		
151	男	1930年代	—	—	②,⑥	不変	—	②,⑥	●				●	ア		
152	男	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし	●				●	ア		
153	男	1930年代	—	—	—	なし	②	②	●				●	ア		
154	男	1940年代	—	—	—	②,⑩	②,⑩	②,⑩	●				●	ア	右肺尖腫瘍影	
155	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●	●			●	ア		
156	女	1950年代	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	不変	—	②	●			●	●	ア		
157	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	ア		
158	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	ア	両肺尖硬化像	
159	女	1920年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●		●		●	ア	右下肺野小結節 影・大動脈石灰 左肋横隔膜角消 失	
160	男	1930年代	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	不変	—	②,⑧,⑩	●		●		●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
161	男	1930年代	②,⑥,⑧	②,⑥,⑧	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	ア		
162	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	ア		
163	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	ア		
164	女	1930年代	—	⑥	⑥	不変	—	⑥	●		●		●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
165	女	1930年代	—	—	なし	不変	—	なし	●		●		●	ア		
166	女	1930年代	—	—	⑩	増悪	—	②,⑩	●		●		●	ア		
167	男	1930年代	—	—	②,⑩	不変	—	②,⑩	●		●		●	ア		
168	男	1940年代	⑩	⑩	⑩	増悪	—	⑩	●			●	●	ア	左下肺野結節影	
169	男	1940年代	—	②	②	不変	—	②	●			●	●	ア		
170	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
171	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	ア	両肺尖胸膜肥厚	
172	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	⑩	●	●		●	●	ア	肺尖胸膜肥厚	
173	男	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●		●		●	ア		
174	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
175	男	1960年代	なし	なし	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
176	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
177	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
178	男	1930年代	なし	なし	なし	新所見	—	⑩	●		●		●	イ	右下肺野索状影	
179	男	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
180	女	1960年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
181	男	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
182	男	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	両肺尖硬化像	
183	男	1950年代	②,⑧	②,⑧	②,⑧	不変	—	②,⑧	●		●		●	イ	胸膜肥厚	
184	男	1930年代	②,③,⑥	②,③,⑥	②,③	不変	—	②,③	●		●		●	イ		
185	男	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
186	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
187	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	右上肺野石灰化 影	
188	女	1960年代	②,⑧	②,⑧	②,⑧	不変	—	②,⑧	●		●		●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
189	男	1960年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
190	男	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
191	男	1920年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩	●		●		●	イ	両肺尖胸膜肥厚 (結核性)	
192	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
193	男	1940年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	左肺尖プラ	
194	男	1940年代	⑨,⑩	⑨,⑩	⑨,⑩	不変	—	⑨,⑩	●		●		●	イ		
195	男	1940年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩	●		●		●	イ	右CPA硬化・両 肺尖胸膜肥厚	
196	男	1930年代	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	不変	—	②,⑧,⑩	●		●		●	イ		
197	男	1930年代	②,⑧	②,⑧	②,⑧	不変	—	②,⑧	●		●		●	イ		
198	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②	●		●		●	イ		
199	男	1940年代	②	②	②	不変	—	②	●		●		●	イ		
200	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
201	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	左小結節影・右 線状影・CTR拡	
202	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
203	男	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
204	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
205	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
206	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	両肺尖胸膜肥厚	
207	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	プラ・気腫性変化	
208	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
209	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
210	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ	左下肺野索状影	
211	男	1930年代	—	—	—	なし	⑩	⑩	●		●		●	イ	両肺野陳旧性変 化	
212	女	1960年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	イ		
213	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
214	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩	●		●		●	イ		
215	男	1960年代	—	⑨,⑩	⑨	不変	—	⑨	●		●		●	イ		
216	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	ウ		
217	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし	●		●		●	ウ		

症 例 番 号	性 別	生 年 (西 暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
218	女	1930年代	なし	なし	受診せず	不変	—	なし			●			ウ		
219	男	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●			ウ		
220	女	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩			●			ウ		
221	男	1940年代	⑨	受診せず	⑨	不変	—	⑨			●			ウ		
222	女	1960年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩			●			ウ		
223	女	1930年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩			●			ウ		
224	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし			●			ウ		
225	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし			●			ウ		
226	男	1930年代	—	—	なし	不変	—	なし			●			ウ		
227	女	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし			●			ウ		
228	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●	●		ウ		
229	女	1940年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨			●	●		ウ		
230	男	1960年代	②	②	②	不変	—	②			●	●		ウ		
231	男	1960年代	⑨	⑨	⑨	不変	—	⑨			●	●		ウ		
232	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●	●		ウ		
233	男	1950年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨			●	●		ウ		
234	男	1930年代	—	—	—	②,⑥	②,⑥	②,⑥			●	●		ウ		
235	女	1960年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●		●	ウ	両肺尖胸膜肥厚	
236	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●		●	ウ		
237	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●		●	ウ		
238	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●		●	ウ	右肺尖胸膜肥厚	
239	女	1940年代	なし	なし	⑩	不変	—	⑩			●		●	ウ		
240	男	1950年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩			●		●	ウ		
241	女	1940年代	②,⑥	②,⑥	②,⑥	不変	—	②,⑥			●		●	ウ	両肺尖胸膜肥厚	
242	男	1960年代	②	②	②	不変	—	②			●		●	ウ	右肺尖石灰化 両肺尖胸膜肥厚・点状影	
243	男	1950年代	②	受診せず	受診せず	不変	—	②,⑩			●		●	ウ		
244	女	1930年代	②	受診せず	②	不変	—	②			●		●	ウ		
245	男	1950年代	②	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩			●		●	ウ		
246	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし			●		●	ウ		
247	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩			●		●	ウ		
248	女	1940年代	—	⑩	⑩	新所見	新所見	⑩			●		●	ウ	左下肺野浸潤影	
249	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩			●		●	ウ		
250	女	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩			●		●	ウ		
251	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩			●		●	ウ		
252	女	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし			●		●	ウ		
253	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし			●	●	●	ウ		
254	男	1960年代	なし	なし	なし	不変	—	なし			●		●	エ		
255	男	1920年代	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	不変	—	②,⑨,⑩				●		エ	両肺尖ブラ・肺気腫	
256	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●		エ	左肺尖胸膜肥厚	
257	女	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●		エ		
258	男	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし				●		エ		
259	男	1950年代	—	—	—	なし	②	②				●		エ		
260	女	1960年代	なし	なし	なし	不変	—	なし				●	●	エ		
261	女	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	両肺尖胸膜肥厚	
262	男	1950年代	②	②	②	不変	—	②				●	●	エ		
263	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし				●	●	エ		
264	女	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし				●	●	エ		
265	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし				●	●	エ		
266	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
267	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
268	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	増悪	⑩				●	●	エ	左下肺野小結節影	
269	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	両肺尖ブラ・陳旧性変化・両肺野陳旧性結節影 脊柱側弯・下行大動脈迂行	
270	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
271	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
272	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	両肺尖胸膜肥厚	
273	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
274	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
275	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
276	女	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	不変	②,⑩				●	●	エ	中葉舌区症候群	
277	女	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩				●	●	エ		
278	男	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし				●	●	エ		
279	男	1960年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	右肺野胸膜肥厚・結節影	
280	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	両肺尖胸膜肥厚	
281	男	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	陳旧性炎症痕	
282	男	1950年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ	右肺胸膜肥厚 (前回CT所見)について要精査	
283	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩				●	●	エ		
284	女	1940年代	—	—	②	不変	—	②				●	●	エ		
285	男	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし				●	●	エ		
286	男	1960年代	—	—	—	なし	なし	なし				●	●	エ		
287	男	1950年代	なし	なし	受診せず	不変	—	なし				●	●	オ		
288	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし				●	●	オ		
289	男	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし				●	●	オ		

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案 オ	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
290	女	1940年代	なし	なし	受診せず	不変	—	なし					●	オ		
291	女	1960年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
292	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
293	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
294	女	1940年代	なし	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	胸膜肥厚・縦裂 右上肺野石灰化影	
295	男	1920年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
296	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
297	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
298	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
299	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
300	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
301	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
302	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
303	男	1940年代	なし	なし	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
304	女	1930年代	なし	なし	受診せず	不変	—	なし					●	オ		
305	女	1930年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
306	女	1940年代	なし	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	左上肺野小結節影	
307	男	1930年代	なし	なし	⑩	不変	—	⑩					●	オ	左肺野結節、小結節影	
308	女	1950年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ	両下肺野小結節影	
309	女	1940年代	なし	なし	なし	不変	—	なし					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
310	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
311	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
312	女	1950年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
313	男	1920年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	左横隔膜挙上	
314	女	1960年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
315	女	1940年代	⑩	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
316	女	1920年代	⑨,⑩	⑨,⑩	⑨,⑩	不変	—	⑨,⑩					●	オ	長虫状乳・ハレニー	
317	女	1940年代	⑨,⑩	⑨,⑩	⑨,⑩	不変	—	⑨,⑩					●	オ		
318	女	1930年代	⑨,⑩	⑨,⑩	⑨,⑩	不変	—	⑨,⑩					●	オ		
319	女	1940年代	⑧,⑩	⑧,⑩	⑧,⑩	不変	—	⑩					●	オ		
320	女	1930年代	⑧,⑩	⑧,⑩	⑧,⑩	不変	—	⑩					●	オ		
321	女	1930年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	不変	—	②,⑩					●	オ	左結節影	
322	男	1930年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	不変	—	②,⑨					●	オ		
323	男	1940年代	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	不変	—	②,⑩					●	オ	索状影	
324	男	1930年代	②,⑧	受診せず	②,⑧	不変	—	②					●	オ		
325	女	1950年代	②,⑦	②,⑦	②,⑦	不変	—	②,⑦					●	オ		
326	男	1920年代	②,⑥,⑦	②,⑥,⑦	②,⑥,⑦	不変	—	②,⑥,⑦					●	オ		
327	女	1940年代	②	②	②	不変	—	②					●	オ		
328	男	1930年代	②	②	②	不変	—	②					●	オ	右肺尖胸膜肥厚・右上肺野陰	
329	女	1930年代	②	②	②	不変	—	②					●	オ		
330	女	1940年代	②	②	②	不変	—	②					●	オ		
331	男	1930年代	②	②	②	不変	—	②					●	オ		
332	男	1930年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
333	女	1960年代	—	なし	受診せず	不変	—	なし					●	オ		
334	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
335	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
336	男	1950年代	—	なし	なし	新所見	—	⑩					●	オ	右下葉粒状影	
337	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
338	男	1960年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
339	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
340	女	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
341	女	1940年代	—	なし	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
342	男	1950年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
343	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
344	女	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
345	男	1940年代	—	なし	なし	不変	—	なし					●	オ		
346	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
347	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
348	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
349	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	長虫状乳・ハレニー	
350	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
351	女	1920年代	—	⑩	⑩	増悪	—	⑩					●	オ	左索状影	
352	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
353	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
354	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
355	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
356	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	陳旧性炎症痕・右下肺野小結節影変化なし	
357	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	右肺尖胸膜肥厚・わずかな陳旧性炎症痕	
358	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
359	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	肺気腫	
360	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	右下肺野小結節影変化なし	

症 例 番 号	性 別	生 年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案 号	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
361	女	1960年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
362	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
363	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
364	男	1960年代	—	⑩	受診せず	不変	—	なし					●	オ		
365	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	新所見	⑤					●	オ	肺気腫・右下肺 野小結節影	
366	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	右下肺野結節影	
367	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
368	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
369	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
370	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
371	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
372	男	1920年代	—	⑩	⑩	増悪	—	②疑.⑥疑.					●	オ	右上肺野癌影	
373	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
374	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
375	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
376	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
377	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
378	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
379	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
380	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
381	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
382	男	1920年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
383	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
384	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
385	男	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
386	女	1920年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
387	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
388	女	1940年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
389	男	1930年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
390	男	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
391	女	1950年代	—	⑩	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
392	女	1930年代	—	⑩	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	陳旧性肺結核	
393	女	1920年代	—	⑧	受診せず	増悪	—	⑧					●	オ		
394	女	1920年代	—	②⑩	②⑩	増悪	—	②⑩					●	オ	右下肺野結節影	
395	男	1920年代	—	②⑥	受診せず	不変	—	②⑥					●	オ		
396	男	1930年代	—	②	②	不変	—	②					●	オ		
397	男	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし					●	オ		
398	女	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし					●	オ		
399	女	1940年代	—	—	なし	不変	—	なし					●	オ		
400	女	1930年代	—	—	なし	不変	—	なし					●	オ		
401	女	1950年代	—	—	なし	不変	—	なし					●	オ		
402	女	1940年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ	陳旧性癒痕	
403	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ	右中肺野結節影 変化なし	
404	女	1930年代	—	—	⑩	不変	不変	⑩					●	オ	右肺尖胸膜肥厚	
405	女	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
406	男	1920年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
407	男	1930年代	—	—	⑩	不変	—	⑩					●	オ		
408	男	1930年代	—	—	⑩	—	増悪	⑩					●	オ	右下葉小結節影	
409	女	1930年代	—	—	②⑩	不変	—	②					●	オ		
410	女	1930年代	—	—	—	なし	⑩	⑩					●	オ	陳旧性炎症性変 化	
411	女	1950年代	—	—	—	なし	⑩	⑩					●	オ	左乳腺結節影	
412	男	1940年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
413	男	1960年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
414	男	1950年代	—	—	—	なし	②	②					●	オ		
415	男	1970年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
416	女	1960年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
417	女	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
418	女	1940年代	—	—	—	なし	②	②					●	オ		
419	男	1950年代	—	—	—	なし	なし	なし					●	オ		
420	男	1960年代	—	—	—	②	②	②					●	オ		
計420名(男性:231名、女性:189名)									173	52	81	55	248			

A表(別表):平成21年度受診していない者(過去に受診歴のある者)

症 例 番 号	性 別	生 年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案 号	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
1	女	1940年代	②	②	②	受診せず	—	②	●					ア		
2	女	1930年代	②	②	②	受診せず	—	②	●					ア		
3	男	1930年代	②	②	②	受診せず	—	②	●					ア		
4	女	1920年代	②⑩	②⑩	②	受診せず	—	②	●					ア		
5	男	1930年代	②⑥⑨	②⑥⑨	②⑥⑨	受診せず	—	②⑥⑨	●					ア	気管支拡張	

症例番号	性別	生年 (西暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					備考 (その他所見)	備考 (終了理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ		
6	男	1920年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	受診せず	—	②,⑨	●					ア	
7	男	1920年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●					ア	肺炎腫
8	男	1930年代	②,⑩	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●					ア	胸膜肥厚
9	男	1940年代	なし	なし	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●					ア	左肺尖陰影
10	男	1930年代	⑨	⑨	⑨	受診せず	—	⑨	●					ア	
11	男	1930年代	②	②	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	左下野索状影
12	男	1930年代	⑩	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	肺炎腫
13	男	1930年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし	●					ア	
14	男	1950年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし	●					ア	
15	女	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし	●					ア	
16	女	1940年代	②,⑦,⑩	①,②,⑦	受診せず	受診せず	—	①,②,⑦	●					ア	炎症後変化
17	女	1940年代	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑩	●					ア	気腫性変化
18	女	1920年代	②,⑧,⑩	②,⑧,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑧,⑩	●					ア	気管支拡張
19	男	1940年代	②,⑨	②,⑨	受診せず	受診せず	—	②,⑨	●					ア	
20	男	1940年代	②	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩	●					ア	左胸水疑い
21	女	1930年代	⑨,⑩	⑨,⑩	受診せず	受診せず	—	⑨,⑩	●					ア	気腫性変化
22	男	1950年代	⑩	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩	●					ア	右中野、左下野 不整形陰影
23	女	1940年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
24	女	1930年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
25	女	1940年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
26	女	1930年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
27	女	1930年代	②,③	受診せず	②,③	受診せず	—	②,③	●					ア	
28	男	1950年代	なし	受診せず	なし	受診せず	—	なし	●					ア	
29	男	1940年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
30	女	1930年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
31	女	1930年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
32	女	1930年代	⑦,⑨,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑦,⑨,⑩	●					ア	
33	女	1930年代	②,⑨,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑨,⑩	●					ア	気管支拡張、肺炎腫
34	女	1940年代	②,④	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,④	●					ア	
35	男	1940年代	②,④	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,④	●					ア	
36	男	1930年代	②,⑥,⑧	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑧	●					ア	
37	男	1940年代	②,③,⑦	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,③,⑦	●					ア	
38	女	1920年代	②	受診せず	受診せず	受診せず	—	②	●					ア	
39	男	1930年代	②	受診せず	受診せず	受診せず	—	②	●					ア	
40	女	1930年代	②	受診せず	受診せず	受診せず	—	②	●					ア	
41	男	1940年代	—	—	②	受診せず	—	②	●					ア	
42	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	両肺に多発する 結節影・浸潤影・ 空洞影
43	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	左胸膜肥厚
44	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	両肺尖胸膜肥 厚、肝左葉低吸
45	男	1940年代	—	②,⑥	②,⑥	受診せず	—	②,⑥	●					ア	
46	男	1930年代	—	⑥	⑥	受診せず	—	⑥	●					ア	
47	男	1930年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●					ア	肺炎腫
48	女	1920年代	—	②,③	受診せず	受診せず	—	②,③	●					ア	
49	男	1930年代	—	⑧,⑨	受診せず	受診せず	—	⑧,⑨	●					ア	
50	男	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩	●					ア	左肺尖部結節
51	女	1930年代	—	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●					ア	
52	男	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●	●				ア	右腎のう胞
53	男	1940年代	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	②,⑥,⑩	受診せず	—	②,⑥,⑩	●	●				ア	斑状影
54	男	1940年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	受診せず	—	②,⑨	●	●				ア	
55	男	1930年代	⑩	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩	●	●				ア	右中肺野結節、 右下野内側肺紋 理増強
56	男	1930年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし	●	●				ア	
57	男	1950年代	—	②	受診せず	受診せず	—	②	●		●			ア	
58	女	1940年代	②	②	受診せず	受診せず	—	②	●		●			ア	
59	男	1940年代	②,③,⑥	②,③,⑥	受診せず	受診せず	—	②,③,⑥	●		●			ア	
60	男	1930年代	②,⑥	受診せず	⑩	受診せず	—	⑩	●		●			ア	CPO
61	女	1940年代	②,⑥,⑧, ⑩	②,⑥,⑧, ⑩	②,⑥,⑧, ⑩	受診せず	—	②,⑥,⑧, ⑩	●		●			ア	両肺野胸壁下小 結節散在
62	女	1940年代	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	②,⑥,⑨	受診せず	—	②,⑥,⑨	●		●			ア	
63	男	1940年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	受診せず	—	②,⑨	●		●			ア	
64	男	1930年代	②,⑨	②,⑨	②,⑨	受診せず	—	②,⑨	●		●			ア	
65	女	1920年代	②,⑨	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑨	●		●			ア	
66	女	1930年代	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	②,⑨,⑩	受診せず	—	②,⑨,⑩	●		●			ア	気腫性変化
67	女	1940年代	②,⑩	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩	●		●			ア	斑状影
68	男	1940年代	⑥,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑥,⑩	●		●			ア	無気肺
69	女	1940年代	⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑩	●		●			ア	気管支拡張
70	女	1940年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●		●			ア	
71	男	1940年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし	●			●		ア	
72	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●				●	ア	両肺尖胸膜肥厚
73	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし	●				●	ア	
74	男	1940年代	②,⑥	②,⑥	②,⑥	受診せず	—	②,⑥	●				●	ア	
75	女	1910年代	②,⑥,⑨, ⑩	受診せず	②,⑥,⑨, ⑩	受診せず	—	②,⑥,⑨, ⑩	●				●	ア	気管支拡張、気 腫性変化
76	男	1920年代	②,⑥,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑩	●				●	ア	気管支拡張

症 例 番 号	性 別	生 年 (西 暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接歴有 イ. 間接歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
77	女	1930年代	②,③	②,③	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●				●	ア	右下野不整形陰影	
78	男	1940年代	②,③,⑩	②,③,⑩	②,③,⑩	受診せず	—	②,③,⑩	●				●	ア	結節影、気腫性変化	
79	女	1940年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●				●	ア	気腫性変化	
80	女	1930年代	②,③,⑩	受診せず	②,③,⑩	受診せず	—	②,③,⑩	●		●	●		ア		
81	女	1940年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし	●		●	●		ア		
82	女	1930年代	—	②,⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩	●		●		●	ア	肋骨横隔膜角鈍化	
83	女	1930年代	②	②	受診せず	受診せず	—	②	●		●		●	ア		
84	男	1910年代	②,③,⑥	②,③,⑥	受診せず	受診せず	—	②,③,⑥	●		●		●	ア		
85	女	1940年代	②,⑥,⑧	②,⑥,⑧	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑧	●		●		●	ア		
86	男	1930年代	②,⑦,⑩	②,⑦,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑦,⑩	●		●		●	ア	左横隔膜角鈍化	
87	男	1940年代	②,③,⑨	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,③,⑨	●		●		●	ア	心肥大	
88	男	1930年代	⑥,③,⑩	⑥,③,⑩	受診せず	受診せず	—	⑥,③,⑩	●		●		●	ア		
89	女	1940年代	⑧	⑧	⑧	受診せず	—	⑧	●		●		●	ア		
90	男	1930年代	⑧,③	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑧,③	●		●		●	ア		
91	女	1930年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし	●		●		●	ア		
92	男	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●			●	●	ア	炎症後変化	
93	男	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●			●	●	ア	肺炎部胸膜肥厚 粒状影、右胸膜肥厚、右後変	
94	女	1930年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩	●	●	●		●	ア	右胸膜下葉状影	
95	女	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩	●	●		●	●	ア	肺炎腫	
96	男	1940年代	—	—	⑥,⑩	受診せず	—	⑥,⑩	●		●	●	●	ア	気腫性変化	
97	男	1920年代	②,⑩	②,⑧,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑧,⑩	●		●	●	●	イ	石灰化像	
98	女	1920年代	—	—	②,⑩	受診せず	—	②,⑩		●				イ		
99	男	1930年代	—	②,⑥	受診せず	受診せず	—	②,⑥		●				イ		
100	男	1960年代	—	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩		●				イ	右葉間胸膜限局性肥厚、右上葉境界不鮮明GGO	
101	男	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩		●				イ	左葉間結節	
102	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし		●				イ		
103	男	1940年代	②,③,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,③,⑩		●				イ	上葉切除後	
104	女	1950年代	⑧,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑧,⑩		●				イ	気腫性変化	
105	女	1920年代	⑨	⑨	⑨	受診せず	—	⑨		●				イ		
106	男	1960年代	なし	⑩	⑩	受診せず	—	⑩		●				イ	左上肺野結節	
107	男	1930年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし		●				イ	胸膜肥厚	
108	女	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩		●	●			イ		
109	男	1920年代	②,⑥,⑦	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑦		●	●			イ	気腫性変化	
110	男	1950年代	⑨,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑨,⑩		●	●			イ		
111	男	1950年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし		●		●		イ		
112	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩		●			●	イ	索状影	
113	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし		●			●	イ		
114	男	1930年代	②,⑥,⑧	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑥,⑧		●			●	イ	右中肺野結節	
115	女	1940年代	②,③,⑩	②,③,⑩	受診せず	受診せず	—	②,③,⑩		●			●	イ		
116	女	1950年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし		●			●	イ		
117	男	1960年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし		●			●	イ		
118	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩			●			ウ	左乳房石灰化	
119	男	1950年代	⑧,③,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑧,③,⑩			●			ウ	肺炎腫	
120	女	1940年代	なし	受診せず	⑩	受診せず	—	⑩			●			ウ	結節影	
121	女	1960年代	⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑩			●	●		ウ	ブラ	
122	女	1960年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし			●	●		ウ		
123	女	1950年代	②	②	受診せず	受診せず	—	②			●		●	ウ		
124	女	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし			●		●	ウ		
125	女	1950年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし			●		●	ウ		
126	女	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし			●		●	ウ		
127	女	1950年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし			●		●	ウ		
128	女	1930年代	②	②	受診せず	受診せず	—	②			●	●	●	ウ		
129	女	1940年代	②,③	受診せず	②,③	受診せず	—	②,③			●	●	●	ウ		
130	女	1950年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし			●		●	ウ		
131	男	1960年代	⑩	⑩	⑩	受診せず	—	⑩				●	●	エ	気管支拡張	
132	女	1940年代	なし	なし	受診せず	受診せず	—	なし				●	●	エ		
133	女	1950年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩				●	●	エ	両側乳房内多発 高吸収域 右肺尖軽度胸膜肥厚	
134	男	1950年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩				●	●	エ	左肺尖胸膜肥厚	
135	男	1920年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩				●	●	エ	右肺尖部結節	
136	女	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩				●	●	エ	右肺尖部結節	
137	女	1960年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩				●	●	エ	右肺尖部結節	
138	女	1950年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし				●	●	エ	右肺尖部結節	
139	女	1960年代	⑩	⑩	⑩	受診せず	—	⑩				●	●	エ	肺動脈増大	
140	男	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし				●	●	エ		
141	男	1930年代	—	—	②,⑩	受診せず	—	②,⑩					●	オ	右腎萎縮	
142	女	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥厚、右中葉状影、 左下石灰化結節影、微陰像	
143	男	1940年代	—	—	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右肺尖部ブラ	
144	女	1950年代	—	—	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
145	女	1960年代	—	—	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
146	男	1920年代	—	①,⑦	①,⑦	受診せず	—	①,⑦					●	オ		

症 例 番 号	性 別	生 年 (西 暦)	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度 所見	2009年度 X線所見	2009年度 CT	最新の 所見	ア. 直接職歴有 イ. 間接職歴有 ウ. 家庭内ばく露あり エ. 立入・屋内環境ばく露あり オ. その他					ばく 露 歴 分 類 案	備考 (その他所見)	備考 (終了 理由)
									ア	イ	ウ	エ	オ			
147	女	1940年代	—	②	②	受診せず	—	②					●	オ		
148	女	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左下結節影	
149	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左胸膜肥厚	
150	男	1930年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右中肺野結 核、斑状影	
151	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	肺気腫	
152	女	1960年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	石灰化	
153	男	1950年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	右肺尖ブラ、左下 葉の小結節影	
154	女	1940年代	—	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	左副腎腫瘍	
155	男	1960年代	—	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
156	男	1920年代	—	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩					●	オ	陳旧性石灰化影	
157	女	1930年代	—	⑧,⑩	受診せず	受診せず	—	⑧,⑩					●	オ	両肺尖胸膜肥厚	
158	女	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	左下葉線状影	
159	男	1950年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	舌区炎症後変化	
160	男	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	左腎のう胞、右下 肺石灰化小結 節、右肺門縦隔 石灰化リンパ節、 両肺尖胸膜肥厚	
161	女	1940年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	左中肺野結節	
162	女	1930年代	—	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	心陰影拡大、気 管支拡張、右上 中葉索状影	
163	男	1930年代	—	なし	受診せず	受診せず	—	なし					●	オ		
164	男	1930年代	①	①	①,④	受診せず	—	①,④					●	オ		
165	女	1930年代	②	②	②	受診せず	—	②					●	オ		
166	女	1930年代	②,⑧,⑨	②,⑧,⑨	②,⑧,⑨	受診せず	—	②,⑧,⑨					●	オ		
167	女	1930年代	⑩	⑩	②,⑩	受診せず	—	②,⑩					●	オ	無気肺	
168	女	1940年代	⑩	⑩	⑩	受診せず	—	⑩					●	オ	気腫性変化	
169	男	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
170	女	1930年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
171	女	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
172	女	1940年代	なし	なし	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
173	男	1930年代	②	②	受診せず	受診せず	—	②					●	オ		
174	女	1940年代	②,⑨	②,⑨	受診せず	受診せず	—	②,⑨					●	オ		
175	男	1930年代	②,⑩	②,⑩	受診せず	受診せず	—	②,⑩					●	オ	肋骨横隔膜角鈍 化	
176	男	1950年代	⑨,⑩	⑨,⑩	受診せず	受診せず	—	⑨,⑩					●	オ	ブラ	
177	女	1940年代	⑩	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	気管支拡張	
178	男	1950年代	⑩	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	OP後	
179	男	1930年代	なし	⑩	受診せず	受診せず	—	⑩					●	オ	斑状影	
180	女	1960年代	なし	受診せず	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
181	女	1930年代	なし	受診せず	なし	受診せず	—	なし					●	オ		
182	女	1940年代	②,⑧,⑨	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑧,⑨					●	オ		
183	女	1920年代	②,⑩	受診せず	受診せず	受診せず	—	②,⑩					●	オ	気管支拡張	
184	女	1920年代	⑥	受診せず	受診せず	受診せず	—	⑥					●	オ		
185	女	1950年代	なし	受診せず	受診せず	受診せず	—	なし					●	オ		
計185名(男性:93名、女性:92名)									73	27	45	24	47			

注1：医学的所見については、胸部 X 線検査および胸部 CT 検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関する可能性がある①～⑩及びその他の所見を確認する（重複含む）。

- ①胸水貯留が認められる者
- ②胸膜プラーク（限局性の胸膜肥厚斑）が認められる者
- ③びまん性胸膜肥厚が認められる者
- ④中皮腫の疑いが認められる者
- ⑥肺野の間質影が認められる者
※胸膜下曲線様陰影が認められる者を含む
- ⑦円形無気肺が認められる者
- ⑧肺がんの疑いが認められる者
- ⑨リンパ節の腫大が認められる者
- ⑩その他の所見が認められる者

注2：ばく露歴については、該当するものにすべて●を記入（ア～オは重複可）

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの（居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む）

（「具体的なばく露歴」の記入例）

- 例1 幼少期（S25-27 頃）に石綿工場で遊んだ経験があり、父が石綿工場勤務していた → ウとエ
- 例2 石綿工場近くの〇〇小学校に S30-35 の 6 年間通学 → オ
- 例3 S28-40 の間、設備の点検のため石綿工場に定期的に入出入りしていた。かつ、住居が石綿工場に近接（S26-50 に〇〇1丁目に居住）していた → イとオ
イとエの分類が紛らわしいものの例：業務上で吹き付け石綿がある場所や石綿工場の敷地内に立入する場合は、原則「イ」とする。ただし、作業現場以外（事務室・当直室・食堂など）への立入に限っては「エ」とする。

注3：ばく露歴分類案については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする

- ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 上記ア～ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エに該当しないもの

上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4：経過観察・終了の欄については、調査終了の場合に「終」とその理由を記入する

注5：備考欄については、特記事項を記入する

（例1：X 線・CT 以外の検査を実施した場合の検査項目の記入、例2：石綿救済制度や労災制度の認定や申請中である旨の記入 等）

B表:平成2年以前に泉南地域又は河内長野市に居住していた者のばく露歴集計

ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	小計	うち女性
●					91	26
●	●				8	0
●		●			25	16
●			●		3	0
●				●	27	5
●	●	●			0	0
●	●		●		0	0
●	●			●	1	0
●		●	●		1	1
●		●		●	11	6
●			●	●	4	0
●	●	●	●		1	0
●	●	●		●	0	0
●	●		●	●	0	0
●		●	●	●	1	0
●	●	●	●	●	0	0
	●	●			14	1
	●	●			2	1
	●		●		2	0
	●			●	20	7
	●	●	●		0	0
	●	●		●	2	2
	●		●	●	2	1
	●	●	●	●	0	0
		●			12	9
		●	●		7	3
		●		●	18	13
		●	●	●	1	1
			●		6	1
			●	●	27	10
				●	134	86
計*	173	52	81	55	248	420
うち女性*	54	12	52	17	131	189

* 縦計については重複計上

B-2表:平成2年以前に泉南地域又は河内長野市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ばく 露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
40～49歳	41	18	7	0	10	4	7	4	6	3	11	7
50～59歳	69	29	17	6	6	0	10	5	11	2	25	16
60～69歳	156	76	69	19	16	5	14	12	8	3	49	37
70～79歳	130	58	71	26	9	3	7	5	7	3	36	21
80～89歳	22	8	8	3	1	0	0	0	1	0	12	5
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	420	189	173	54	42	12	38	26	33	11	134	86

C表:平成2年以前に泉南地域又は河内長野市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
(C-1 所見について)

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	143	46	89	23	10	2	14	5	6	3	24	13
①胸水貯留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラーク	125 (5)	37 (2)	80 (4)	19 (2)	8	2	12	5	6	3	19 (1)	8
③びまん性胸膜肥厚	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
④中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥肺野の間質影	21 (1)	7	15	5	0	0	2	1	0	0	4 (1)	1
⑦円形無気肺	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1
⑧肺がん	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
⑨リンパ節の腫大	31	9	16	4	6	1	4	1	1	0	4	3

※①～⑨は重複計上含む

※()は所見疑いを再掲

※③または⑥の所見が見られ石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

⑥肺野間の質影の詳細分類

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
肺野の間質影実人数	21 (1)	7	15	5	0	0	2	1	0	0	4 (1)	1
胸膜下曲線様陰影	16 (1)	6	12	4	0	0	1	1	0	0	3 (1)	1
胸膜下曲線様陰影うち直下(再掲)	16 (1)	6	12	4	0	0	1	1	0	0	3 (1)	1
胸膜下曲線様陰影うち非直下(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小葉中心性粒状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
すりガラス様陰影	3	1	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0
網状影	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
蜂窩肺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺実質内帯状影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

※石綿以外の原因である可能性が高いと判断した場合は計上していない。

③びまん性胸膜肥厚、⑥肺野の間質影の所見における石綿との関連

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
③びまん性胸膜肥厚												
強く疑う	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
疑う	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
可能性がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
他の原因である可能性が高い												

※()は所見疑いを再掲

	計	うち女性	ア.主に 直接職 歴	うち女性	イ.主に 間接職 歴	うち女性	ウ.主に家 庭内ばく 露	うち女性	エ.主に立 入・屋内 環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
⑥肺野の間質影												
強く疑う	20	7	15	5	0	0	2	1	0	0	3	1
疑う	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
可能性がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21 (1)	7	15	5	0	0	2	1	0	0	4 (1)	1
他の原因である可能性が高い												

※()は所見疑いを再掲

(C-2 胸水貯留、胸膜ブランク、びまん性胸膜肥厚、肺野の間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

②胸膜ブランク

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	5	2	0	0	1	1	3	1	0	0	1	0
50～59歳	14	3	5	2	1	0	4	0	2	0	2	1
60～69歳	37 (2)	11 (1)	28 (2)	5 (1)	2	0	2	2	1	1	4	3
70～79歳	57 (2)	18 (1)	40 (2)	10 (1)	4	1	3	2	2	2	8	3
80～89歳	12 (1)	3	7	2	0	0	0	0	1	0	4 (1)	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	125 (5)	37 (2)	80 (4)	19 (2)	8	2	12	5	6	3	19 (1)	8

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0

※()は所見疑いを再掲

④肺野の間質影

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	6	3	4	1	0	0	1	1	0	0	1	1
70～79歳	10	4	9	4	0	0	1	0	0	0	0	0
80～89歳	4 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3 (1)	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	21 (1)	7	15	5	0	0	2	1	0	0	4 (1)	1

※()は所見疑いを再掲

(C-3 調査対象者の状況)

	計	うち女性	ア.主に 直接職歴	うち女性	イ.主に 間接職歴	うち女性	ウ.主に 家庭内ば く露	うち女性	エ.主に 立入・屋 内環境ば く露	うち女性	オ.その 他	うち女性
経過観察者	420	189	173	54	42	12	38	26	33	11	134	86
調査終了者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	420	189	173	54	42	12	38	26	33	11	134	86